

# 熊野東防災交流センターを確認

令和3年6月1日に開所した熊野東防災交流センターを視察し、カフェスペース、調理実習室、ペット避難エリア、シャワー室、備蓄倉庫などの施設を確認した。



吹き抜け

吹き抜け部分から子どもが転落する恐れがあるため、安全ネット等の設置について、確認しました。



カフェスペース

ガスコンロ、流し台等が設置されており、くつろげるスペースになっていました。

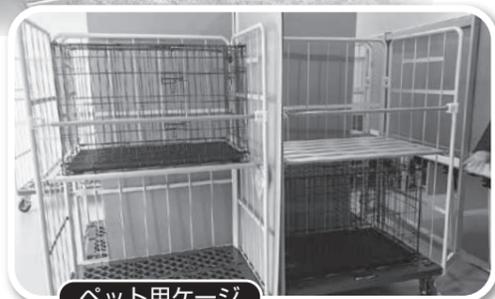


熊野東防災交流センター



調理実習室

2つの調理台の間に天板があり、1つの調理台として広く使用できるようになっていました。



ペット用ケージ

犬20匹、猫10匹まで対応できることを確認しました。

## 今月の表紙

「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに熊野第一ソフトボールスポート少年団は日々活動しています。

現在は、6年生3名、4年生3名、3年生3名、2年生3名の12名で毎週土・日曜日8時30分から13時まで第一小グラウンドで練習しています。

試合は月2〜3回のペースで行っており、全員が出場し、メジャーリーグの大谷翔平選手のようにホームランを狙って、フルスイングを心がけています。

人数が少ないので、みんな仲良く活動していますので興味のある方は一度グラウンドにお越し下さい。初心者の方、女の子も大歓迎です。

代表指導者

梨羽 祐介

TEL 080-1925-0419

# ～ワクチン接種状況を確認～

## 総務厚生委員会

7月1日に執行部から「令和2年度の主要事業実績」「令和3年度の主要事業の概要及び課題等」について説明を受け質疑を行いました。

### 主な質疑

Q. 新型コロナウイルスワクチン接種状況は

A. ワクチン供給量に応じた接種計画に基づき、高齢者から順次接種を進めており、6月末の1回目の接種率（65歳以上）は65.6%で、5,638名が接種を終えている。

Q. 庁舎外壁改修工事の騒音防止、安全対策は

A. 不特定多数の方が庁舎を利用されるため、土日、祝日を中心に工事を予定している。

Q. 防災行政無線中継基地局新設の効果は

A. 東部方面の戸別受信機不感地域は概ね解消できる。

○今年度の活動計画

次の重点調査項目を中心に調査・研究を重ね、政策提言を行うことを目標に委員会を運営していきます。

1. 防災・減災について
2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
3. 筆の里工房周辺開発について



▲ ワクチン接種会場

# ～災害復旧の進捗を確認～

## 産業建設委員会

防災週間中の7月7日、大原祈念公園において、平成30年7月豪雨災害犠牲者のご冥福をお祈りし黙とうを捧げた後、大原ハイツ砂防堰堤を現地視察しました。

その後、建設農林部の各課から「令和2年度主要事業実績」「令和3年度主要事業計画」について説明を受け質疑を行いました。

### 主な質疑

Q. 大原ハイツ砂防堰堤は、転落の恐れがあるが、安全対策はどうか。

A. 管理用道路の入口付近から水路の大型柵付近まで町道沿いに高さ1.8mの安全柵を設けて侵入を防ぐ工事を行う。

Q. 災害復旧事業の進捗状況は。

A. 町の管轄事業は今年度で全て完了する。

Q. 河川に土砂が堆積してきている。早めの撤去をお願いしたい。

A. 早めの対策をするため県へ働きかけをしていく。

○今年度の活動計画

次の重点調査項目を中心に調査を重ね、最終的に町側へ政策提言を行うことを目標に委員会を運営していきます。

重点調査項目：県道矢野安浦線道路改良工事に伴う町道の整備について



▲ 現地視察前に大原祈念公園内の災害碑前で、黙とうを行いました



▲ 完成した大原ハイツ砂防堰堤の整備状況について確認しました